**姉妹都市提携1周年を記念して 黒部市民訪問団が来訪しました**

　11月7日から9日、令和3年11月に大崎市誕生後初となる姉妹都市提携を行った富山県黒部市から、28人の市民訪問団が来訪しました。

　黒部市とは、ダムや峡谷、温泉などのほか、YKKグループ企業が立地する共通点があり、訪問団の中には、YKKAP東北製造所（現在）に勤務した経験がある人も参加していました。

　鳴子ダムや鳴子峡などの見学に加え、7月の大雨災害に関する講話の受講や現地視察も実施。本市の魅力を感じてもらうとともに、両市の今後の発展へ向け、末永い交流を約束しました。

写真：黒部市を代表し、大崎市の魅力を知ってもらった市民訪問団の皆さん

写真：蕪栗沼で、マガンやオオヒシクイなどの渡り鳥のねぐら入りを観察しました

写真：鳴子ダムでは、ダム管理所の職員の説明を聞きながら見学しました